

慢性硬膜下血腫に対する中硬膜動脈塞栓術の予後調査

1. 研究の対象

2023 年 4 月 1 日から 2025 年 4 月 30 日の期間に、高知大学医学部附属病院において難治性慢性硬膜下血腫に対し中硬膜動脈塞栓術を受けられた方

2. 研究目的・方法

慢性硬膜下血腫に対する標準治療は穿頭血腫洗浄術ですが、再発を繰り返し難治性慢性硬膜下血腫となるケースが一定数存在します。難治性慢性硬膜下血腫に対する中硬膜動脈塞栓術の有用性が示されています。本研究では、当院で行われた中硬膜動脈塞栓術症例を後方視的に分析し、治療効果や合併症を明らかにすることを目的とします。研究期間は、高知大学医学部倫理委員会承認日より 2029 年 3 月 31 日までとします。

利用又は提供を開始する予定日：2025 年 7 月 1 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：慢性硬膜下血腫の性状、中硬膜動脈の分岐パターン、塞栓方法、治療後の合併症、3 ヶ月後の慢性硬膜下血腫再発の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1、TEL: 088-880-2397

研究責任者：高知大学医学部附属病院脳神経外科 木田 波斗